

大阪はびきの医療センター 地域医療支援病院の承認に 向けた取組み

大阪はびきの医療センター 院長
山口誓司

本日の内容

- (1) 南河内医療圏における地域医療支援病院の設置状況
- (2) 当センターの沿革
- (3) 地域連携の強化
- (4) 救急搬送受入の強化
- (5) 新病院の整備

(1) 大阪府における地域医療支援病院の設置状況

二次医療圏名	地域医療支援病院設置数
豊能二次医療圏	6
三島二次医療圏	5
北河内二次医療圏	5
中河内二次医療圏	3
南河内二次医療圏	1
堺二次医療圏	5
泉州二次医療圏	2
大阪市二次医療圏	14
合計	41

■ 南河内二次医療圏内には1病院（大阪南医療センター）のみ

南河内医療圏

特に医療圏の北側が空白地域



(2) 大阪はびきのセンターの沿革

1952年12月	大阪府立結核療養所羽曳野病院（320床）として開設
1957年10月	病床を1,000床まで拡大
1976年4月	病院名を「大阪府立羽曳野病院」に改称
2003年10月	病院名を「大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター」に改称
2006年4月	地方独立行政法人大阪府立病院機構に事業移行
2010年4月	大阪府がん診療拠点病院（肺がん）指定
2017年1月	二次救急告示医療機関認定（以降段階的に時間帯・診療科拡大）
2017年4月	病院名を「大阪はびきの医療センター」（426床）に改称
2018年6月	大阪府アレルギー疾患医療拠点病院に指定

- ・主に呼吸器・アレルギー・感染症等の専門病院として地域貢献
- ・南河内医療圏域で最多の分娩を実施するなど、地域のニーズに応える総合的な医療での地域貢献

(3) 地域連携の強化（2019年度）

●当センター主催の勉強会・講演会・症例検討会

12回開催（共催含め23回）

- ✓「羽曳野臨床懇話会」…羽曳野市医師会、羽曳野市薬剤師会との共催
- ✓「SOCC（南大阪キア&ケアの会）」…近隣7医師会との共催
- ✓「救急医療勉強会」…南河内医療圏内の各救急隊との勉強会 等

- 登録医 168機関（2019年度末時点）
- 医療機関への訪問実施 137機関（2019年度末時点）
- ブルーカードシステム（羽曳野市医師会、松原市医師会）への参画

		承認基準
2019年度	紹介率 66.7%	(65%)
	逆紹介率60.2%	(40%)

(3) 地域連携の強化 (2020年度)

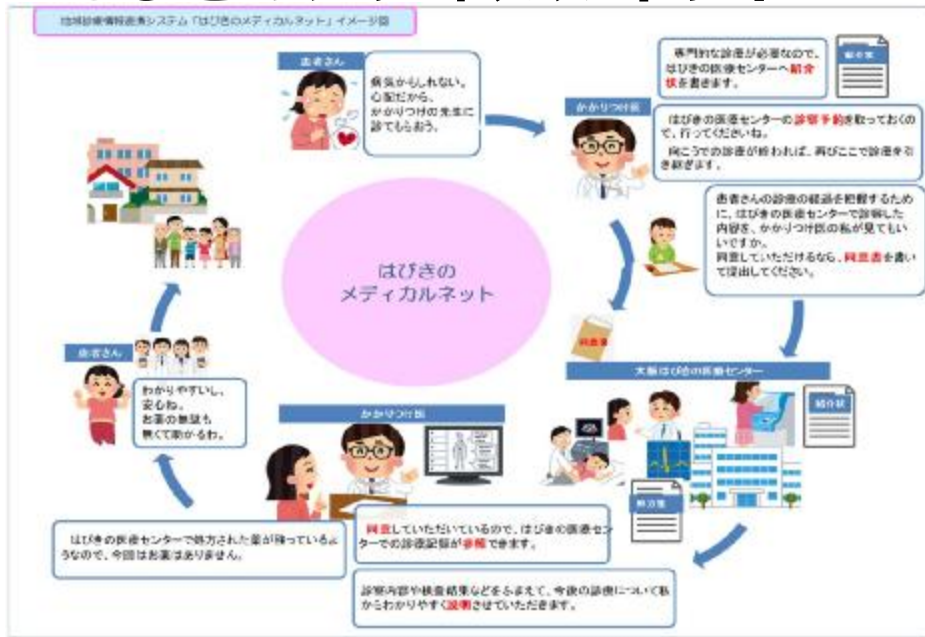
1. はびきのチャンネル
2. はびきのメディカルネット
3. メディマップ

(3) 地域連携の強化 (2020年度) はびきのチャンネル

- コロナ禍で、医療機関訪問、勉強会等の対外的な取組みが困難
- リモート勉強会「はびきのチャンネル」を企画し、11月以降、月1回以上実施

「はびきのチャンネル」実施実績並びに今後の予定			
No	診療科名	開催内容	開催(予定)日
1	小児科	小児科における紹介患者について ～喘息・食物アレルギーを中心に～	2020年11月26日
2	小児科	気管支検査における呼吸機能検査の重要性について	2020年12月3日
3	小児科	小児専門看護師が伝えたい!	2020年12月10日
4	感染症内科	新型コロナウイルス感染症対策等について	2020年12月17日
5	小児科	小児喘息の長期管理について ～当科の経験と新しいガイドラインより～	2020年12月24日
6	循環器内科	新しい心不全の治療薬	2021年1月28日
7	呼吸器外科	肺がんの外科治療について	2021年2月18日
8	皮膚科	未定	2021年3月18日

(3) 地域連携の強化 (2020年度) はびきのメディカルネット



(3) 地域連携の強化 (2020年度) メディマップ

医療機関の皆様との連携をより密接なものとするため、地域医療連携システム「メディマップ」を運用

地域医療連携システム“メディマップ”導入のお知らせ

当院ではこの度、登録の医療機関の情報を来院患者の皆様にもっと知っていただくため、地域医療連携システム“メディマップ”を導入することになりました。医療機関様の情報を発信してまいりますので、何卒ご理解ご協力くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。詳細は同封しております資料をご覧ください。

当センター診療科で、パソコンなどで、医療機関情報を検索できるようになりました



当院ホームページによる登録医の紹介

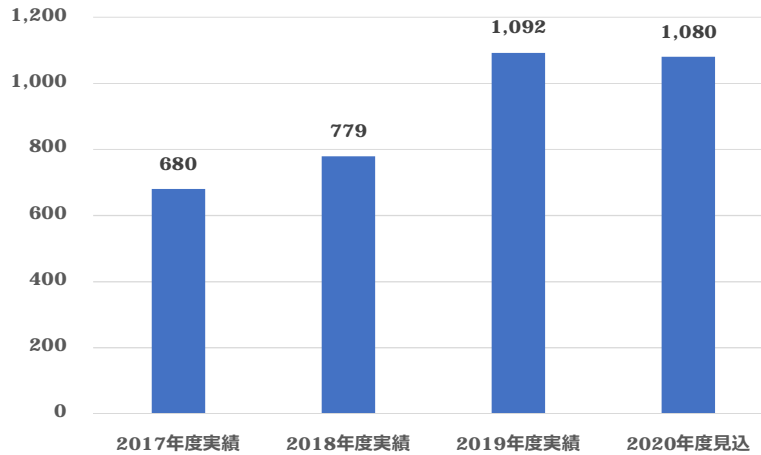


医療機関よりいただいた情報をもとに、適切な逆紹介を行って参ります。(同封しております受入れ可能な診療情報内容のご返送をお願いいたします)

当院のホームページにて、登録医の医療機関の情報の提供を開始します。貴院のホームページがございましたら、リンクさせていただきます。このことにより、患者さんが当院ホームページから、登録医療機関の情報を速やかに見ることが可能となります。

同封しておりますメディマップのご案内の別紙2, 3についてご返信いただけますようお願いいたします。

(4) 救急搬送受入の強化



2017年救急告示以降、救急搬送受入時間帯・診療科を段階的に拡大
2019年度に1,000件超の受入。
今後とも可能な限り受入範囲を拡大する予定。

(5) 新病院の整備

【スケジュール】

2021年2月 新病院建設工事開始

2023年4月 開院予定

【病院概要】

病床数 405床

(一般病床354床 結核病床45床 第2種感染症病床6床)

施設の共同利用（地域医療支援病院承認要件）をより充実させて、新病院開院にあわせて、さらに地域医療支援病院としての役割をハード面、ソフト面から強化する予定。

(5) 新病院の整備



南側から見た新病院イメージ

(5) 新病院の整備



石曳池側（北側）から見た新病院イメージ

今後とも宜しくお願いします